

(公財)奈良市生涯学習財団職員採用試験案内

平成30年1月11日
(公財)奈良市生涯学習財団職員任用試験委員会

平成30年度採用予定者の採用試験を次のとおり行います。

(採用予定日については、平成30年4月1日から同年6月1日までの範囲で相談に応じます。)

1 職種、採用予定人員及び仕事の内容

職種	採用予定人員	仕事の内容
事務員	2人	奈良市立公民館及び事務局で、公民館運営全般及び各種講座や事業の企画・実施並びに市民の学習の支援など生涯学習の推進に関わる業務及び公民館運営管理の実務（窓口業務、経理業務、施設管理、HP管理等）に従事します。

2 受験資格

学校教育法による大学・短期大学・高等学校を卒業した人、又は高等学校卒業程度の学力を有する人で、社会教育に関し識見と経験及び公民館の事業に関する専門的な知識と技術を有し、次の資格要件のいずれかを満たす人、かつ奈良市域への通勤が可能な人

資格要件
①社会教育法に定める社会教育主事講習を修了した人又は平成30年3月31日までに同講習を修了する見込みの人〔注1〕
②学校教育法による大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を取得した人又は平成30年3月31日までに同単位を取得する見込みの人〔注2〕
③社会教育主事補又は官公署、学校、社会教育施設、社会教育関係団体における職で司書、学芸員その他社会教育主事補の職と同等以上の職として文部科学大臣の指定するものにあつた期間が3年以上の人〔注3〕
④官公署、学校、社会教育施設又は社会教育関係団体が実施する社会教育に関係ある事業の業務であつて、社会教育主事として必要な知識又は技能の習得に資するものとして文部科学大臣の指定するものに従事した期間が3年以上の人〔注3〕
⑤社会教育施設等が実施する生涯学習の指導者養成講座等を修了した人又は平成30年3月31日までに同講習を修了する見込みの人〔注4〕
⑥教育職員の普通免許状を有し、かつ5年以上文部科学大臣の指定する教育に関する職にあつた人〔注3〕

〔注1〕 ①の「社会教育主事講習」は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第9条の5に定める文部科学大臣の委嘱を受けた大学その他の教育機関が行う社会教育主事講習です。

〔注2〕 ②の「社会教育に関する科目の単位」は、社会教育主事講習等規程（昭和26年文部省令第12号）第11条に定める社会教育に関する科目の単位です。

〔注3〕 ③の「社会教育主事補の職と同等以上の職」④の「社会教育主事として必要な知識又は技能の習得に資するもの」⑥の「文部科学大臣の指定する教育に関する職」は、「社会教育主事補の職と同等以上の職及び社会教育に関係ある事業における業務であつて、社会教育主事として必要な知識又は技能の習得に資するもの並びに教育に関する職の指定」（平成8年8月28日文部省告示第148号）です。

〔注4〕 ⑤の「社会教育施設等が実施する生涯学習の指導者養成講座等の修了」は、社会教育施設等が主催する生涯学習の指導者の養成を目的とした講座で、講座等の修了及び履修内容等、主催者の証明が得られる講座等です。

- 職務・業務経験の取り扱いについて
 - ・雇用形態は常時勤務者とします。
 - ・勤務経験が複数ある場合は、1年以上継続して勤務した職務経験に限り勤務期間を通算できます。
 - ・育児休業、退職等で休んでいた期間は通算できません。
- 次のいずれかに該当する人は受験できません。
 - (1) 平成30年度中に満60歳に達する人（財団職員の定年は満60歳）
 - (2) 成年被後見人及び被保佐人（民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。）
 - (3) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - (5) 日本国籍を有しない人で在留資格において就職等が制限されている人

3 試験の日時・場所・方法及び合格発表

試験区分		第1次試験	第2次試験	第3次試験
項目				
日時		平成30年2月18日（日） 9時集合 13時頃終了予定	平成30年3月4日（日） 12時30分集合 16時頃終了予定	平成30年3月18日（日） （集合時間は、第2次試験合格者に通知します。）
場所		奈良市立中部公民館 （奈良市上三条町23番地の4）	奈良市立中部公民館 （奈良市上三条町23番地の4）	奈良市生涯学習センター （奈良市杉ヶ町23番地）
試験の種類		教養試験（択一式）【90分】 口述試験（個人面接）	小論文 口述試験（集団討論）	口述試験（個人面接）
合格発表	日時	平成30年2月24日（土） 17時予定	平成30年3月7日（水） 17時予定	平成30年3月20日（火） 17時予定
	方法	【本人通知】 合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知します。 【掲示】 奈良市生涯学習センター駐車場北側掲示板 【ホームページ】 ホームページ（ http://manabunara.jp ）による発表を行います。合否の最終確認は前述のいずれかの方法で必ず行ってください。		

- （注）受験票（写真を必ず貼っておくこと）を必ず持参してください。受験票がないと受験できません。**
- ・受験者人数により試験場所を変更する場合があります。変更する場合は、追って連絡します。
 - ・試験当日、災害等により試験開始時間が変更又は試験が延期される場合は、ホームページ（<http://manabunara.jp>）においてお知らせします。
 - ・採用試験の結果、適任者がいない場合は合格者なしとなる場合があります。

4 受験手続

試験申込書の配布	平成30年1月11日（木）から（公財）奈良市生涯学習財団職員任用試験委員会（奈良市生涯学習財団事務局内 奈良市杉ヶ町23番地 電話0742-26-5600）で配布します。（月曜日及び祝日は休館）
試験申込書の請求 （送付による請求）	封筒の表の左下に「 <u>受験用紙請求</u> 」と赤字で書き、140円切手（1部の場合）を貼った宛先と郵便番号を明記した返信用封筒（角型2号：長さ33.2cm×幅24.0cm程度。折りまげ可）を必ず同封してください。

送付による試験申込	平成30年1月12日（金）～2月10日（土）（必着）に受付します。 封筒の表左下に「 <u>試験申込書</u> 」と赤字で書き、簡易書留等確実な方法で送付してください。受験票返送用（82円切手貼付）の封筒には、郵便番号、送付先住所、氏名を記入してください。
持参による試験申込	平成30年1月12日（金）～2月14日（水）9時～17時（公財）奈良市生涯学習財団職員任用試験委員会（奈良市生涯学習財団事務局内）で受付します。（ただし、月曜日及び祝日は休館ですので受付できません。）
受験票の返送	平成30年2月15日（木）までに受験票が到着しない場合は、お問い合わせください。

（注）試験申込書等の記載事項又は提出書類に不備のあるときは、受付できませんので返送します。返送後に再申込（再送）できるように、早めに手続きしてください。受付期日（送付、持参共）以降に到着したもの（再申込も含む。）は、受付できませんので注意してください。

提出書類等

- ・ **試験申込書**
- ・ **受験票**
- ・ **写真 2枚**

最近3ヶ月以内に撮影した上半身の写真（縦4cm×横3cm）を試験申込書と受験票に貼ってください。裏面に氏名を明記してください。

- ・ **資格証の写し及びその他の証明書類**

社会教育に関し識見と経験を有し、かつ公民館の事業に関する専門的な知識と技術を有することを証明する書類（資格証は、平成30年3月31日までに取得見込みである場合は提出する必要はありません。）

（例）

- ①社会教育主事講習の修了を証明する書類〔1ページの2受験資格〔注1〕参照〕
- ②社会教育主事となる単位取得証明書〔1ページの2受験資格〔注2〕参照〕
- ③都道府県又は市町村の教育委員会の社会教育主事補の任命を証明する書類又は官公署、学校、社会教育施設、社会教育関係団体における職（司書、学芸員その他社会教育主事補と同等以上の職）に3年以上あったこと及び業務内容等（雇用形態、雇用期間、業務内容等）を証明する書類〔1ページの2受験資格〔注3〕参照〕
- ④官公署、学校、社会教育施設又は社会教育関係団体が実施する社会教育に関係ある事業の業務（社会教育主事同等の知識・技能習得に資する業務）に3年以上従事したこと及び業務内容等（雇用形態、雇用期間、業務内容等）を証明する書類〔1ページの2受験資格〔注3〕参照〕
- ⑤生涯学習の指導者養成講座等の修了及び履修を証明する書類〔1ページの2受験資格〔注4〕参照〕
- ⑥教育職員の普通免許状及び教育に関する職に5年以上あったことを証明する書類（雇用形態、雇用期間、業務内容等）〔1ページの2受験資格〔注3〕参照〕

- ・ **受験票返信用の封筒（送付による試験申込の場合のみ）**

※資格要件に定める講習修了見込み又は単位取得見込みの人が平成30年3月31日までに修了又は取得できなかった場合は、不合格となります。

※第3次試験合格者に最終学校卒業証明書の提出を求めます。

※提出書類は一切お返しいたしません。

5 合格から採用まで

- （1）受験資格がないこと及び試験申込書の記載事項が正しくないことが判明した場合には合格を取り消すことがあります。
- （2）最終合格者は採用候補者名簿に登載し、平成30年4月1日に採用の予定です。
- （3）勤務先は、奈良市内の公民館又は事務局です。次年度以降は異動の可能性もあります。

6 給与その他

(1) 給与

学歴	大学	短大	高校
初任給 (給料月額)	171,500円	150,500円	141,600円

(注) 給料月額は、平成30年1月1日現在の(公財)奈良市生涯学習財団給料表に基づいています。このほか、地域手当、期末・勤勉手当が支給され、また、通勤手当、扶養手当、住居手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

なお、初任給は、採用前の経歴、学歴などに応じて加算等されることがあります。

(2) 勤務時間は、1週間当たり38時間45分です。

勤務時間帯は、午前8時30分から午後9時15分の間の7時間45分で、時差勤務になります。

(3) 休日は、施設の休館日〔月曜日、国民の祝日(月曜日に当たるときは、その翌日)、その前日及び翌日が国民の祝日である日(日曜日、月曜日又は火曜日に当たる日を除く。)]と12月29日から翌年1月3日まで。休館日のほかに週に1日の休日を指定します。

7 試験結果の開示

第1次試験及び第2次試験並びに第3次試験の結果(総合得点及び順位)について、それぞれ合格発表の日から1月間、奈良市個人情報保護条例に準じ、口頭により開示を請求することができます。くわしくは、問い合わせ先までご連絡ください。

8 その他

送付先 問い合わせ先	〒630-8357 奈良市杉ヶ町23番地 (公財)奈良市生涯学習財団事務局内 (公財)奈良市生涯学習財団職員任用試験委員会 電話(0742)26-5600 ホームページ(http://manabunara.jp)によって情報を提供していますがメールによる採用試験案内・試験申込書の送付依頼や問い合わせには応じられません。
---------------	---

試験申込書の配布及び試験申込場所：奈良市生涯学習センター



※試験場所は、試験申込場所と異なります。ご注意ください。

※試験会場には駐車できませんので、車での来場は固く禁止します。